

# 保健福祉局

一般会計要求総額	171,712 百万円 (対前年度 +7.3%)
特別会計要求総額	234,109 百万円 (対前年度 +3.5%)
病院事業会計	903 百万円 (対前年度 +10.8%)

## 【令和5年度 予算要求の方針】

令和5年度は、交流機会の減少や運動不足といった、コロナ禍の影響からの回復を図りつつ、市民主体の健康づくりや介護予防、認知症支援の取り組みをより一層推進し、健康で長生きできる共生のまちづくりを目指します。

また、孤独・孤立対策や、障害者の地域生活を支援する施策の推進等により、安全・安心な住みよいまちづくりを目指します。

## 【令和5年度 予算要求の基本的な考え方】

㊦：新規事業、㊧：拡充事業

### 1 健康の維持・向上の充実

長引くコロナ禍の生活において、運動不足や人との交流機会の減少等から生じた健康二次被害に対応するとともに、さらなる健康寿命の延伸を図るため、高血圧対策や口腔ケアなど、市民主体の健康づくりを推進します。

<主な事業>

- ㊦高血圧ゼロのまち推進事業
  - ㊦働く世代のオーラルヘルス推進事業
  - ㊦歯周病予防推進事業
- など

### 2 地域福祉・高齢者施策の推進

支援を必要とする様々な状況に置かれた人が安心して安定した生活ができるよう、孤独・孤立対策や介護予防、認知症対策などの取り組みを強化します。

<主な事業>

- ㊦重層的支援体制整備事業への移行準備事業
  - ㊦認知症支援機能強化事業
  - ㊦先進的介護「北九州モデル」推進事業
- など

### 3 障害福祉の推進

障害者が自らの意思で自分らしく地域生活を営むことができるための施策を展開するほか、在宅で看護や介護を行う家族の負担軽減を図るなど、障害福祉の推進に取り組みます。

<主な事業>

- ㊦障害者意思決定支援推進事業
  - ㊦医療的ケア児在宅レスパイト事業
- など

### 4 保健・衛生管理体制の充実

感染症法上の分類見直しに応じた新型コロナウイルス感染症対策に取り組むほか、さらなる動物愛護の推進のため、マイクロチップの装着費用の助成などを行います。

<主な事業>

- ㊦マイクロチップ装着普及啓発事業
  - 福祉施設等に対する検査支援事業
  - 保健所機能強化事業
- など

## ◆◆◆主な特別会計◆◆◆

国民健康保険特別会計	(予算要求額	100,477 百万円)
介護保険特別会計	(予算要求額	109,442 百万円)
後期高齢者医療特別会計	(予算要求額	18,281 百万円)
市立病院機構病院事業債管理特別会計	(予算要求額	5,470 百万円)



北九州市健康イメージキャラクタ  
「スマッキー」

※公開時点での予算要求の内容であり、令和5年度に実施することが確定しているものではありません。

# 令和5年度保健福祉局予算要求方針

## 1 令和5年度保健福祉局予算要求総括及び方針

### (1) 令和5年度保健福祉局予算要求総括

#### 【一般会計】

職員数 1, 118人 (令和4年10月1日現在)  
(うち正規+再任用フル 1, 089人)  
(うち再任用短時間 29人)

令和5年度要求総額 171, 711, 538千円  
(令和4年度予算額 160, 031, 677千円)  
前年度比 +7.3%

#### 【国民健康保険特別会計】

職員数 71人 (令和4年10月1日現在)  
(うち正規+再任用フル 71人)

令和5年度要求総額 100, 477, 000千円  
(令和4年度予算額 99, 250, 000千円)  
前年度比 +1.2%

#### 【食肉センター特別会計】

職員数 2人 (令和4年10月1日現在)  
(うち正規+再任用フル 2人)

令和5年度要求総額 438, 286千円  
(令和4年度予算額 330, 000千円)  
前年度比 +32.8%

### 【介護保険特別会計】

職員数 110人 (令和4年10月1日現在)  
(うち正規+再任用フル 109人)  
(うち再任用短時間 1人)

令和5年度要求総額 109,441,916千円  
(令和4年度予算額 106,796,000千円)  
前年度比 +2.5%

### 【後期高齢者医療特別会計】

職員数 25人 (令和4年10月1日現在)  
(うち正規+再任用フル 25人)

令和5年度要求総額 18,280,901千円  
(令和4年度予算額 17,389,000千円)  
前年度比 +5.1%

### 【市立病院機構病院事業債管理特別会計】

令和5年度要求総額 5,470,400千円  
(令和4年度予算額 2,477,400千円)  
前年度比 +120.8%

### 【病院事業会計】

令和5年度要求総額 902,565千円  
(令和4年度予算額 814,680千円)  
前年度比 +10.8%

## (2) 令和5年度保健福祉局予算要求の方針

令和5年度は、交流機会の減少や運動不足といった、コロナ禍の影響からの回復を図りつつ、市民主体の健康づくりや介護予防、認知症支援の取り組みをより一層推進し、健康で長生きできる共生のまちづくりを目指す。

また、孤独・孤立対策や、障害者の地域生活を支援する施策の推進等により、安全・安心な住みよいまちづくりを目指す。

## 2 重点的に取り組みを行いたい主なもの

### (1) 健康の維持・向上の充実

長引くコロナ禍の生活において、交流機会の減少や運動不足等から生じた健康二次被害に対応するとともに、さらなる健康寿命の延伸を図るため、高血圧対策や口腔ケアなど、市民主体の健康づくりを推進する。

- ・ **新規** 高血圧ゼロのまち推進事業

11,933千円

健康寿命を縮める大きなリスクとされる生活習慣病のなかでも、自覚症状が現れにくく、治療が遅れると脳卒中等の原因となる「高血圧」について、産学官で連携し、その予防改善に向けた環境整備と普及啓発等に取り組む。

- ・ **新規** 働く世代のオーラルヘルス推進事業

5,041千円

生涯を通じた切れ目のない歯科口腔保健の推進に向け、若い就労世代に対して、希望者に郵送による歯科健診を行うことで、歯科医療機関を受診するきっかけづくりを行う。また、各保険者の協力を得て、就労世代の歯と口腔の健康づくりに取り組み、地域保健と産業保健の連携を図る。

・**新規** 歯周病予防推進事業

2, 413千円

健康で質の高い生活を営むうえで、口腔の健康の保持・増進が重要であることから、歯周病検診の自己負担額を減額したモデル事業を本実施し、受診率の向上、かかりつけ歯科医の定着等、歯周病予防の更なる推進を図る。

・**拡充** 健康診査受診促進事業

25, 245千円  
(うち拡充分2, 750千円)

がん検診無料クーポンやイベント実施などによる啓発事業を行うとともに、市のがん検診結果情報等のデータ分析を行い、分析結果に基づいた効率的・効果的な事業の計画立案に活用し、健康診査受診促進事業の取組みを強化する。

(2) 地域福祉・高齢者施策の推進

高齢者を含め、支援を必要とする様々な状況に置かれた人が安心して安定した生活ができるよう、孤独・孤立対策や介護予防、認知症対策などの取組みを強化する。

・**新規** 重層的支援体制整備事業への移行準備事業

36, 500千円

孤独・孤立の問題の解消に資する、人と人との「つながり」を実感できる社会環境づくりを目指し、当事者の複合的な課題を包括的に支える体制を構築する重層的支援体制整備事業の活用に向けた移行準備事業を実施する。

・**新規** 認知症支援機能強化事業

8, 000千円

認知症の方やその家族の今後の生活や認知症に関する不安の軽減を図るため、医療機関等と連携し、認知症の方やその家族を支援する仕組みとしてピア活動や交流会を開催するとともに、認知症に関する啓発イベント等を実施する。

・**拡充** 先進的介護「北九州モデル」推進事業

63,195千円  
(うち拡充分3,195千円)

介護現場の働き方改革を推進するため、ICT・介護ロボット等を活用した「北九州モデル」の普及を図り、先進的介護の実効性を高めるとともに、周辺業務を担う介護助手を確保する仕組みづくりの検討を開始する。

(3) 障害福祉の推進

障害者が自らの意思で自分らしく地域生活を営むことができるための施策を展開するほか、在宅で看護や介護を行う家族の負担軽減を図るなど、障害福祉の推進に取り組む。

・**新規** 障害者意思決定支援推進事業

2,298千円

障害のある方が自らの意思で自分らしく地域生活を営むことができるよう、意思決定を支える環境の整備を図るため、意思決定支援の普及啓発等を行う。

・**拡充** 医療的ケア児在宅レスパイト事業

4,100千円  
(うち拡充分2,400千円)

医療的ケアを必要とする在宅の子どもや家族を支援するため、介護負担軽減（レスパイト）のため利用した訪問看護費用の一部を助成する。

(4) 保健・衛生管理体制の充実

感染症法上の分類見直しに応じた新型コロナウイルス感染症対策に取り組むほか、さらなる動物愛護の推進のため、マイクロチップの装着費用の助成などを行う。

・**新規** マイクロチップ装着普及啓発事業

1,100千円

現在飼育している犬や猫について、マイクロチップの装着及び登録の費用の一部を支援し、普及啓発を実施する。

・福祉施設等に対する検査支援事業

513,206千円

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、希望する高齢者施設等の従事者等に対し、抗原検査キットを配布する。

・感染症対策事業（臨時）

300,000千円

新型コロナウイルス感染症陽性者の入院医療費（自己負担分）にかかる、公費支援を行う。

・保健所機能強化事業

345,000千円

新型コロナウイルス感染症に係る陽性者対応を円滑に行うため、相談ダイヤルや健康観察、患者搬送などの保健所機能を強化する。